## 第2回直轄地すべり防止事業「銅山川地区」技術検討会 議事概要

- 1 日時 平成23年8月5日(金)8:50~11:30
- 2 場所 山形県最上郡大蔵村肘折 いでゆ館 ゆきんこホール

## 3 出席者

(1) 委員

井良沢道也(岩手大学農学部准教授)、岡本隆(森林総合研究所東北支所主任研究員)、宮城豊彦(東北学院大学教養学部教授)、八木浩司(山形大学地域教育文化学部教授)、佐藤新(山形県農林水産部森林課長)\*代理出席、加藤恒雄(山形県大蔵村地域整備課長)、石田祐二(東北森林管理局森林整備部長)

(2) オブザーバー 中村三郎(防衛大学校名誉教授

## 4 議事内容

- (1) 第1回の検討課題について
  - ・ 水収支、地下水について説明があった。
  - 地すべり動態について説明があった。
  - 地下水排除効果と安全率について説明があった。
  - 施工後のモニタリングについて説明があった。

## (2) 検討内容

- 地すべり動態について観測データのからの確認方法について検討した。
- ・ 地下水について水収支との関係について検討した。
- ・ 安全率、地下水排除効果について、RBSM解析での効果等を検討した。
- モニタリングについて手法や必要性について検討した。

以上